

経営比較分析表

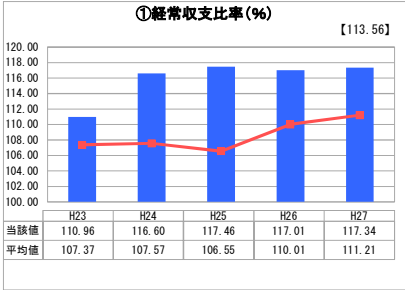
埼玉県 滑川町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法適用	水道事業	末端給水事業	A6
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	86.10	99.83	2,268

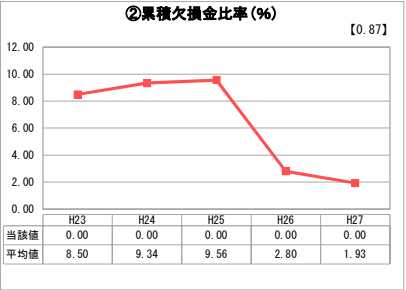
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
17,999	29.68	606.44
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
18,038	29.35	614.58

グラフ凡例
■ 当該団体値 (当該値)
— 類似団体平均値 (平均値)
【】 平成27年度全国平均

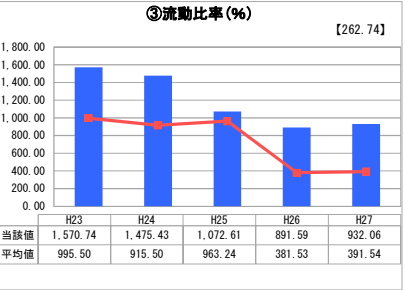
1. 経営の健全性・効率性



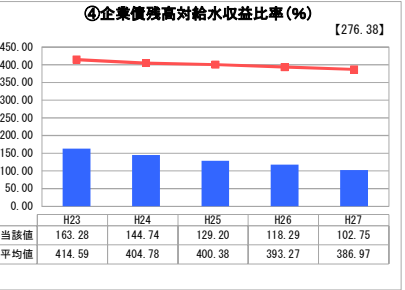
「経常損益」



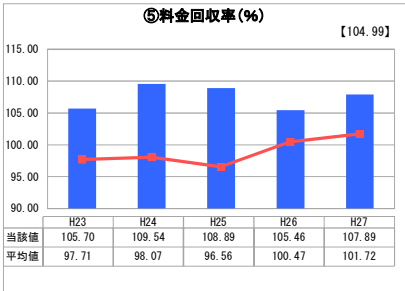
「累積欠損」



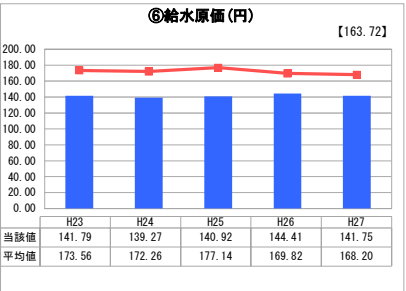
「支払能力」



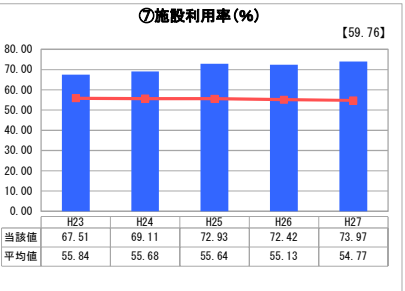
「債務残高」



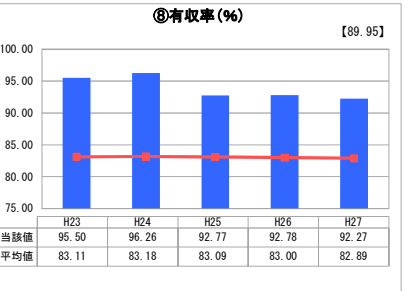
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

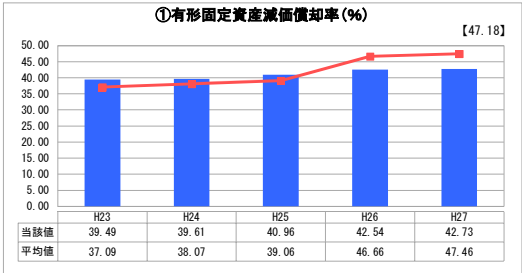


「施設の効率性」

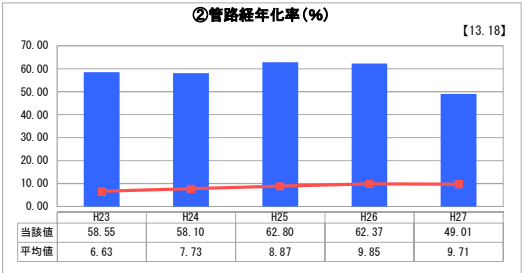


「供給した配水量の効率性」

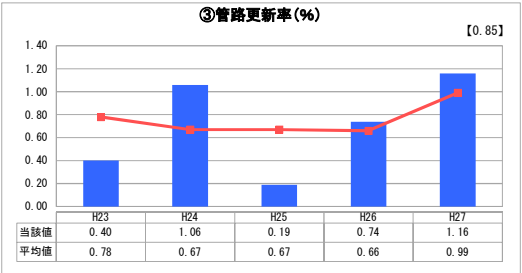
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施状況」

※ 平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路経年化率及び管路更新率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率、②累積欠損比率
経常収支比率は前年比0.33ポイントの増加であり、類似団体平均値や平成27年度全国平均を上回っております。
③流動比率
短期的な支払能力を示す値で、類似団体平均値や平成27年度全国平均を上回っており良好な状態にあります。
④企業債残高対給水収益比率
当事業は、ここ数年は借入をせず事業運営しており、企業債残高は毎年減少傾向にあります。
⑤料金回収率
一般家庭向け料金が増加傾向にあり類似団体平均値や平成27年度全国平均を上回り安定しています。
⑥給水原価
給水1mあたりの製造費で、費用対効果考えた企業努力をしているため類似団体平均値や平成27年度全国平均を下回った良好な状況です。
⑦施設利用率
類似団体平均値や平成27年度全国平均を上回っております。
⑧有収率
類似団体平均値や平成27年度全国平均を高い数値で上回っており、今後も一層の数値上昇を目指します。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率
類似団体平均値や平成27年度全国平均を下回っており、施設の老朽化は増加傾向です。
②管路経年化率
昨年調査をし老朽化率が下がりましたが、管路更新についても、今後の資産管理に基づき更新計画を検討していきます。
③管路更新率
毎年投資をしておりますが、類似団体平均値や平成27年度全国平均を上回った数値となっています。

全体総括

自己水源を持たない当町にとりまして、今後も増加する人口と水需要の増加に対処するため、水の確保は大変な重要課題となっております。
現在の当町の水道事業の経営健全性や効率性は昨年度に引き続き順調に推移しています。
しかし、老朽化の状況については減少に向けて資産管理を実施し経営状況を鑑み、より一層の効率的な事業運営、町民サービスの向上に努め安全で安定した水を供給を目指します。
その目標に向かって、現状の水道事業の経営の健全性・効率性を鑑み水道施設の更新等を検討し今後も経営手法についても研究を行い、経営の効率性を高めていくことが必要であると考えています。